

社団法人地盤工学会 平成 21 年度 第 6 回総務部会
議事録

日 時：平成 21 年 10 月 13 日（火）15:00～17:30	場 所：学会 3 階会議室
出席者：風間 基樹 部長	村上 章 副会長 × 坪田 邦治 理事
奥野 哲夫 理事	桑野 玲子 部員 × 田中 耕一 部員
西江 俊作 部員	松島 亘志 部員 × 宮田 喜壽 部員 (Web)
事務局：戸塚 弘	事務局：浅野 有三

（議事録担当者： 田中部員 ）

（ : 出席、× : 欠席）

議 題：

【報告事項】

1. 経理関係報告 〔別紙 - 1〕 p.1、〔別添資料 - 1〕
 * 経理関係の報告があった。会費収入がすこし低めであるが概ね順調である。60 周年記念 DVD は目標 170 セットに対し現在 78 セットが売れた。下期で販売促進したいとの報告があった。
2. 広報関連報告 〔別紙 - 2〕 pp.2-5
 * 10 月 7 日に開催された広報委員会の議事内容が報告された。
3. 「研究機関における公的研究費の管理・監査のガイドライン（実施基準）」に基づく体制整備等の実施状況報告書の提出依頼（文部科学省よりの通知） 〔別紙 - 3〕 pp.6-14
 * 例年通りに報告書を作成し、文部科学省に提出する旨、事務局より報告があった。
4. 第 3 期代議員の支部推薦依頼 〔別紙 - 4〕 pp. 15-18
 * 代議員の支部推薦枠 125 人の選出を支部に依頼する旨、報告があった。なお、立候補者（5 人まで可能）に関しては、11 月号の学会誌に募集の記事を掲載する予定である。
5. その他
 - 1) (財) 震災予防協会の活動停止 〔別紙 - 5〕 pp.19-21
 * 標記協会より『地震関係の国内諸研究機関の連携強化による地震知識の普及の体制が安定したこと』『会員数の減少により運営の見通しが立たなくなったこと』などから、活動を停止する旨の通知があったことが報告された。

【審議事項】

1. 平成 22 年度第一次総務部関係予算 〔別紙 - 6〕 pp.22-24、〔別添資料 - 2〕
 * 10/30 に提出予定の総務部関係の来年度予算案が審議された。下記の意見が出た。
 公益法人化に伴う税理士費用を 50 万円計上する。
 預金の金利が低い。利率の良い預金方法を坪田理事に調査してもらう。
 総務部の来年度の事業計画は、総務関係（風間部長）、広報関係（奥野理事）、経理関係（坪田理事）が担当し作成する。
2. 地盤工学会メディア懇談会の予算化と今後の進め方、総務部規程の変更 〔別紙 - 7〕 pp.25-32
 * 9/28 に開催された、メディア懇談会に関して報告があった。総務部規程に『報道機関との連携に伴う事項』が総務部の所掌であることを明記した変更案が提出され承認された。また、メディア懇談会の開催準備等で今後、宮田部員の協力を要請することも了承された。

3. 支部交付金の交付額（前期分）
 * 資料がそろっていないので、後日メール審議する。
4. 会計規程の変更 [別紙 - 8] pp.33-36
 * 文部科学省の指摘事項を修正した会計規程変更案が了承された。
5. 総務部からの事業企画賞の候補案選出 [別紙 - 9] pp.37-48
 * 総務部から事業企画賞として、下記の2件を推薦することで承認された。
 地盤工学会本部ホームページ制作
 2007 年度会長特別委員会 地盤工学からの提言
6. 公益法人化の件
- 1) 申請書作成のための税理士法人に提出する書類 [別紙 - 10] p.49
 * 公益法人への移行に伴う申請書類に必要な収支相償・遊休財産などの資料を取り纏め 11 月末までに税理士法人に提出するとの報告があった。
- 2) 特定資産の各規程案および資金積立額・取崩額 [別紙 - 11] pp.50-58
 * 特定資産に関しては、各規程を整備する必要があり、順次作成することとした。
 * 「地盤工学振興事業積立資金規程(案)」について、積立資金の果実をもって運営し、大規模災害を受けた場合、資金を取崩すことができるようにしたらどうかとの意見があった。
 * 「改修積立預金」「減価償却積立預金」「記念事業積立預金」「DB 作成積立預金」などの特定資産についても規程を設けておく。
- 3) 会費収入の公益事業会計(共通)と法人会計に配分する率 [別紙 - 12] p.59
 * 会費の配分比率を定めていない場合、法人会計が厳しくなることが予想される。
 比率に関しては、坪田理事と事務局で別途打ち合わせを持ち、その結果を公益法人化推進委員会に諮ることとした。
7. 地盤工学会の社会貢献を目指した全国電子地盤図の拡張事業の提案（継続審議） [別紙 - 13] pp.60-64
 * 本件に関し次回の公益法人化推進委員会で調査・研究部長もしくは安田進氏から説明を求めることとした。
8. 受託研究受入の流れ案およびそれに伴う規程の変更 [別紙 - 14] pp.65-72
 * 次回の理事会で審議する。
9. 科学研究費補助金「時限付き分科細目」の新分野候補の提案 [別紙 - 15] pp.73-80
 * 本年度のテーマ提案は見送る。来年度は提案できるテーマを用意したい。そのために、総務部に研究企画を担当する理事を置き、対応したいとの提案が風間部長より出され了承された。
10. 液晶プロジェクター購入の件 [別紙 - 16] pp.81-89
 * 学会地下会議室のプロジェクターが老朽化している。現在のリモコンに対応でき、光量 6500 l m 仕様で見積りをとり早期に新機種に交換することで了承された。
11. 「地下水・土壌汚染とその防止対策に関する研究集会」会則案の件 [別紙 - 21] pp.122-124
 * 会則の中で、主催者会議に地盤工学会からも委員を参加させる記述となっている。現状では担当を決めず、将来、依頼が来たときに担当者を決定することとした。
12. その他
- 1) 共催、後援、協賛等の依頼 [別紙 - 17] pp.90-97
 「第 47 回粉体に関する討論会」の協賛 主催：第 47 回粉体に関する討論会 H21.11.30-12.2
 「地震動研究の推進と土木構造物の設計地震動に関する講習会」の後援 主催：土木学会 H21.12.1
 「平成 21 年度地盤改良用石灰セミナー」の後援 主催：日本石灰協会 H21.12.8, 22.2.24

「HPI 技術セミナー」の協賛 主催：日本高圧力技術協会 H22.2.4-5

〔別紙 - 22〕 pp.125-126

* 上記すべて了承された。

2) HP・メールニュース等による会員への周知

〔別紙 - 18〕 pp.98-109

「鋼構造研究・教育助成事業」の会員への周知依頼 日本鉄鋼連盟よりの依頼

* 了承された。

3) 議事録の確認

9/11 総務部会

〔別紙 - 19〕 pp.110-112

9/28 理事会

〔別紙 - 20〕 pp.113-121

4) 次回の総務部会、理事会等の開催期日の確認

総務部役員会 11/13(金) 14:00～15:00

総務部会 11/13(金) 15:00～17:00 (終了後 懇親会を開催する予定)

表彰委員会幹事会 10/23(金) 10:00～12:00

正副会長会議 10/23(金) 13:00～14:00

運営連絡会議 10/23(金) 14:00～16:00

公益法人化推進委員会 10/23(金) 16:15～17:30

5) 総務部からの10/23 運営連絡会議提出議題の確認

審議事項：地盤工学会メディア懇談会の今後の進め方、総務部規程の変更、受託研究受入の流れ案およびそれに伴う規程の変更

報告事項：経理関係報告、第3期代議員の支部推薦依頼、支部交付金の交付額